# 大久保病院　バイタル測定装置　仕様書

**（構成内訳）**

○　電子体温計　３２本
○　電子血圧計　３２台
○　パルスオキシメーター　３２個
○　血糖測定器　８台

**（仕様内容）**

**１　電子体温計**

１－１　測定状況や検温結果が液晶画面で確認できること。
１－２　ケースからの出し入れでＯＮ/ＯＦＦできること。
１－３　測温方式は、予測式温度検出であること。
１－４　測温範囲は、３２．０～４２．０°Ｃであること。
１－５　検温時間は、平均約３０秒であること。
１－６　温度精度は、±０．１°Ｃであること。
１－７　表示方式は、液晶表示素子による３桁デジタル表示であること。
１－８　電源電圧は、ＤＣ３．１Ｖ酸化銀電池２個を使用すること。
１－９　消費電力は、約１．２ｍWであること。
１－10　通信方式は、ＮＦＣ－Ｆであること。

**２　電子血圧計**

２－１　測定方法は、ダブルカフ方式を採用していること。
２－２　測定モードは、ノーマルモード、スローモード、聴診モードから選べること。
２－３　腕帯は、ワンタッチで接続できること。
２－４　通信方式は、ＮＦＣ－Ｆであること。
２－５　精度は、圧力：±３ｍｍＨｇ、脈拍：±５％であること。
２－６　加圧方式は、手動加圧であること。
２－７　減圧方式は、自動減圧であること。
２－８　排気方式は、自動排気又は排気スイッチ及び電源スイッチによる排気であること。
２－９　電源は、ＤＣ３．０又は２．４Ｖであること。
２－10　消費電力は、０．６Ｗであること。

**３　パルスオキシメーター**

３－１　測定方法は、２波長吸光度測定法であること。

３－２　測定値表示は、８拍分のSp02値を基に平均値を表示すること。

３－３　測定範囲は、血中濃度：０～１００％、脈拍数：３０～２４０拍／分であること。

３－４　無線通信方式は、ＮＦＣ－Ｆであること。

３－５　保存データ数は、８０件であること。

３－６　定格電圧は、ＤＣ１．５Ｖであること。

３－７　定格消費電力は、０．０９Ｗであること。

**４　血糖測定器**

４－１　キャップ開閉でも自動電源オン／オフできること。

４－２　測定値の傾向が、カラーグラフで視えること。

４－３　音声と画面で操作方法を案内できること。

４－４　通常モードとサポートモードで表示を使い分けられること。

**※　当該仕様書と同等の機能を有していることが確認できた場合は、仕様条件を満たしているかの可否については総合的に判断する。**

**以上**